

創業計画書

平成31年XX月XX日

茨城県信用保証協会 御中

保証協会には原本をご提出下さい。

創業支援融資を受けたいので、下記のとおり創業計画書を提出します。

申込人：住所 水戸市桜川△丁目〇〇-××

氏名 ●●●●●●●●●● 印

開業形態	個人・法人	商号	ビストロ〇〇〇		(法人設立予定の場合) 資本金 千円
事業所開設住所	水戸市千波町××-××			電話 090 (〇〇〇〇) ××××	番
開設予定年月日	平成31年YY月YY日			事業開始届の有無	有・無
業種	飲食店	取扱品	フレンチレストラン	仕入先	△△△市場
従業員数	1名				××酒店
許可等 [許可等取得が必要な 場合]	(種類)	飲食店営業許可 (許可、免許、登録、認証の別を記入)		(根拠法)	食品衛生法 [取得すべき許可等の根拠法を記入(例)食品衛生法]
産業競争力強化法	第2条第26項に規定する特定創業支援事業による支援を受けたものの該当の有無 有・無				
事業協力者の住所・ 氏名・勤務先	水戸市泉町△丁目△△-△△ (株)□□□ ◎◎ ◎◎				

1. 創業準備の着手状況(下記の該当事項に○印を付けて下さい。)

全ての該当事項に○印を付けて下さい。

- ア 設備機械器具等発注済である。
- イ 土地・店舗を買収するための頭金等支払済みである。
- ウ 土地・店舗を買収するための権利金・敷金支払い済みである。
- エ 商品・原材料の仕入を行っている。
- オ 事業に必要な許認可を受けている。
- カ 事業に必要な許認可取得未了(許認可取得見込み(申請状況や取得予定時期)を具体的に記入してください)。
(保健所に相談済み。工事完成後に保健所の検査を受け、H30.ZZ下旬ごろ許可取得見込み。)
- キ その他(テナント賃貸借契約済み)

『カ』に該当する場合は、許認可取得見込みまで必ずご記載下さい。

2. 当初運転資金計画

名称	金額	積算内訳
商品・材料等の仕入れ資金	2,000千円	食材、ワイン等
人件費等	800千円	ホールスタッフを1名雇用
その他の資金	700千円	賃貸契約費(敷金・入居保証金除く)、宣伝費等
計	A 3,500千円	

3. 設備計画

区分	土地・建物	面積	取得方法 (自己・新築 買収・賃貸)	取得に要する資金	契約年月日	取得(完成) 年月日	
事業用 不動産	土地	m ²		千円			
	建物	××m ²	賃貸	800千円	平成31年XX下旬		
	計	B (取得に要する資金)		800千円			
区分	名称	型式・能力	数量	単価	金額	発注元	設置(完成) 年月日
什機 器機 備器 品等・	テナント改装工事		1		6,500千円	××工務店 (株)●●●● △△商事	平成31年 YY月中旬頃
	厨房機器購入		一式		2,500千円		
	テーブル等の設備		6		1,200千円		
計	C (金額)				10,200千円		

4. 当初必要資金計画

A + B + C = D 14,500 千円

5. 資金調達計画

事業に充てるための自己資金	預金			預金以外	
	預け先 (金融機関本支店名等)	預金種別	金額	種類	金額
	××銀行 □□支店	定期	1,500千円	有価証券	千円
	△△信用金庫 ○○支店	普通	500千円		
	□□銀行本店 (両親から援助)		1,500千円	その他 (具体的に) ()	
自己資金合計 3,500 千円			※通帳の写し, 残高証明等を添付して下さい。		
借入金等	借入先	年利	借入額	毎月返済額	借入期間
	今回の借入額 ××銀行	1.40%	9,000千円	111千円	H30・○ ~ H37・□
	〃	1.30%	2,000千円	35千円	H30・○ ~ H35・△
	本制度以外の借入も予定している場合は、併せてご記載下さい。				
	借入金等合計 11,000 千円			調達資金合計	D 14,500 千円

調達資金合計(自己資金合計+借入金等合計)は、
4. 当初必要資金計画の合計と同額になります。

6. 収支計画 (創業後1年分)

支出		収入	
仕入高	10,000 千円	売上高	25,000 千円
外注工費		工賃収入	
人件費	3,000 千円	雑収入	
家賃	2,000 千円		
その他費用	3,500 千円		
利益	6,500 千円		
計	25,000 千円	計	25,000 千円

支出計と収入計は同額になります。

7. 販売・仕入先

主な販売先 ・受注先	販売・受注 予定額	回収方法	主な仕入先 ・外注先	仕入・外注 予定額	支払方法
一般	年 25,000千円	現金	△△△市場	年5,000千円	現金
			××酒店	年3,000千円	現金
			他	年2,000千円	現金

8. 自己資金額算定

自 己 資 金	種類	明細			金額
	普通預金	△△信用金庫 ○○支店			700千円
定期性預金	××銀行 △△支店			3,000千円	
有価証券等	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px;"> 次に掲げるもののうち、当該創業予定の事業に充てるために用意したもの。 ア. 普通預金、定期預金等 イ. 有価証券に一定の評価率を乗じたもの ウ. 敷金及び入居保証金 エ. 申込前に導入した当該事業用設備(※) オ. その他客観的に評価が可能な資産(※) (※)エ及びオについて不動産は除かれます。 </div>			800千円	
入居保証金等				テナント入居金	
設備充当等					
両親からの援助	□□銀行本店			1,500千円	
合	計			6,000千円	
借 入 金	借入先	資金用途	残存 返済期間	年間 返済額	年間返済額の2年分 (2年以内のものは全額)
	△△△	住宅ローン	240ヶ月	1,000千円	2,000千円
	×××	カーローン	14ヶ月	240千円	280千円
	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px;"> 住宅ローン、教育ローン等の非事業性借入についてもご記載下さい。 </div>			<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px;"> 住宅ローン、設備資金等長期返済(残存返済期間が2年以上のもの)を前提としたものは年間返済予定額の2年分を、それ以外のは当該借入金全額をご記載下さい。 </div>	
合	計			2,280千円	
自己資金額 (① - ②) =					③ 3,720千円

9. 補足説明

<p>創業動機・経緯，創業する直前の職業，事前に必要な知識・技術・ノウハウの習得等，市場等の動向，法人設立の場合の出資者及び出資額，その他補足説明したいことを記入して下さい。</p> <p>学生のころから飲食店を経営するのが夢で、調理専門学校卒業後、都内の飲食店で修行をしてきました。</p> <p>出身地の水戸市で開業したいと思い、3年前に水戸市に戻り市内のフレンチレストランでシェフとして働きながら開業の準備をしてきました。勤務先のオーナーには自分の店を持ちたいという話を以前からしていたので、お店の経営面についても勉強をさせてもらいました。</p> <p>気軽にフレンチを楽しんでもらえるようなカジュアルな雰囲気のお店にし、茨城県産の野菜や果物を使った料理を提供していきます。</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; margin-top: 10px;"> 自社の強み(同業他社との差別化ポイント)についてもご記載下さい。 </div>
